

## 「マクロの実行がブロックされました」の表示がでる場合の対処方法①



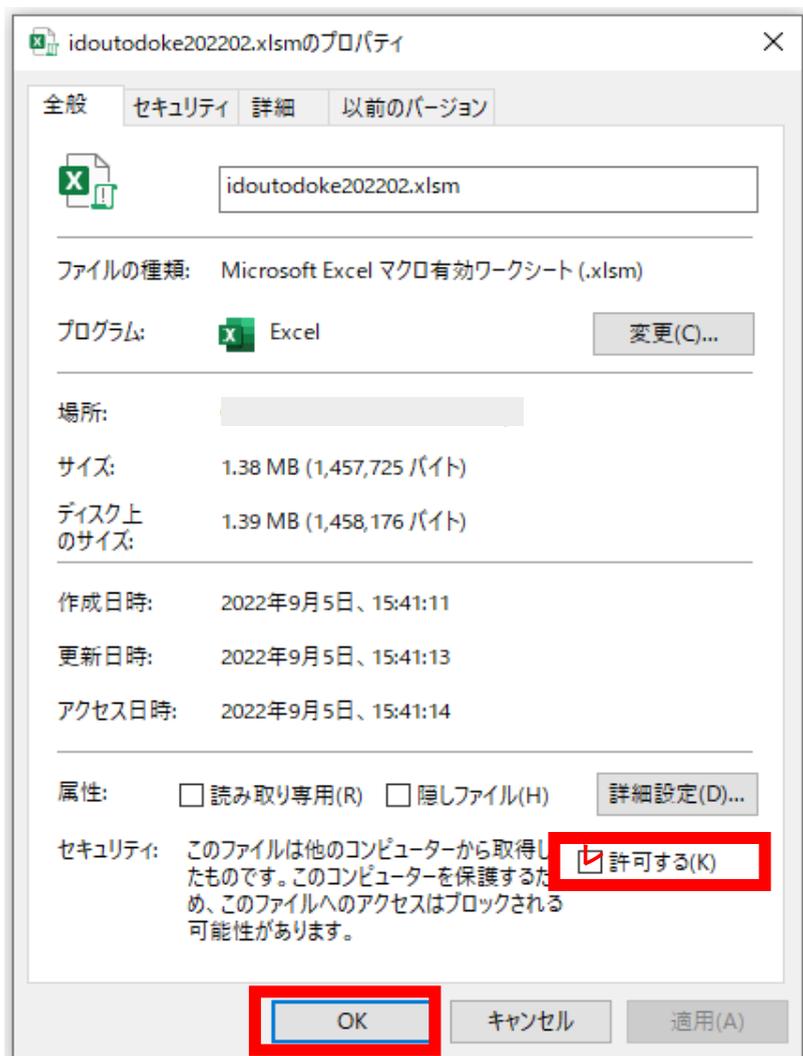
セキュリティリスク このファイルのソースが信頼できないため、Microsoft によりマクロの実行がブロックされました。

詳細を表示

Microsoftのセキュリティ強化によりExcelのバージョン2203以降から、インターネットから取得したエクセルのマクロが実行できなくなる事象が発生しております。「マクロの実行がブロックされました」の表示がでた場合は、以下の手順でマクロの実行のブロックの解除をお願いします。

### 手順

1. 異動届ファイル作成ツールを一旦閉じる
2. 異動届ファイル作成ツールを右クリック
3. メニューから「プロパティ」を選択
4. 「全般」タブの下にあるセキュリティから「許可する」をチェックし、「OK」を選択  
※上記を実行後、再度エクセルを起動するとマクロを実行できるようになります。



△セキュリティのチェックボックスが表示されていない場合や、上記で解決しない場合は次ページをご参照ください。

## 「マクロの実行がブロックされました」の表示ができる場合の対処方法②

### ■ 信頼できる場所にファイルを移動する

エクセルのオプションで「信頼できる場所」に設定した場所にエクセルを移動することで、そのエクセルのマクロを実行できます。

信頼できる場所の追加方法は以下の通りです

#### 手順

1. 異動届ファイル作成ツールを開く
2. エクセル上部の「ファイル」を選択し、開いた画面左側の「オプション」を選択する
3. 左側から「トラストセンター」を選択し、右側から「トラストセンターの設定」を選択する
4. 「トラストセンター」の左側から「信頼できる場所」を選択する
5. 「新しい場所の追加」を選択し、異動届ファイル作成ツールの保存フォルダを追加する

※ 信頼できる場所に追加したフォルダに移動したエクセルは

開くことで自動的にマクロが実行されます。

The image shows two screenshots of the Microsoft Excel interface. The top screenshot is the 'Excel のオプション' (Excel Options) dialog box. On the left, the 'オプション' (Options) menu item is highlighted with a red box. On the right, the 'トラストセンター' (Trust Center) section is expanded, and 'トラストセンターの設定(D)...' (Trust Center Settings) is highlighted with a red box. A blue arrow points from the 'オプション' menu to the 'Trust Center Settings' button. The bottom screenshot is the 'トラストセンター' (Trust Center) dialog box. On the left, the '信頼できる場所' (Trustable Locations) section is highlighted with a red box. On the right, the '新しい場所の追加(A)...' (Add New Location) button is highlighted with a red box. A blue arrow points from the 'Trust Center Settings' button in the top screenshot to the 'Trustable Locations' section in the bottom screenshot.